

日本食道学会より

# 『食道癌全国登録データを用いたcT1bN0M0食道癌の臨床病期診断精度の検証』について

## ➤ 研究（調査）の目的と概略

食道癌診療ガイドラインによるとcT1bN0M0食道癌の治療方針は手術または根治的化学放射線療法ですが、cT1bN0M0食道癌の臨床病期診断精度が高くないことが報告されております。cT1bN0M0と診断される患者さんの中でリンパ節転移のリスクが高いグループに手術の前に術前化学療法を行うことで予後を改善する可能性があります。またcT1bN0M0の診断精度を高めることで根治的化学放射線療法や内視鏡治療＋予防的化学放射線療法などの非手術療法の治療成績が向上する可能性があります。

## ➤ 研究（調査）の方法

2009年から2012年までに日本食道学会の食道癌全国登録に登録されたデータをもとに、cT1bN0M0と診断されて手術を行なった患者さんの術後病理結果を調査することで、リンパ節転移のリスクが高いグループを見つけ出したり、リンパ節転移がしやすい場所を検討します。

## ➤ 研究（調査）の参加施設

食道癌全国登録にデータ登録している全ての施設

## ➤ 調査期間

調査対象期間(2009年1月1日～2012年12月31日)研究期間(2024年9月5日～2026年12月31日)

## ➤ 調査の対象となる患者さんへ

この研究は、2009年1月1日から2012年12月31日までに食道癌全国登録に登録されcT1bN0M0と診断され食道切除術を受けた患者さんを対象に、登録された所見や診療経過のデータを解析するものです。登録されているデータは個人が特定できないように匿名化して管理され、個人情報を保護します。

## ➤ この調査への協力は任意です。

この調査に協力するかどうかは、患者さんの自由な意志で決まります。調査への協力を同意されなくても、患者さんに不利になることは一切ありません。また、調査に協力することを同意した後でも、いつでも撤回することができますし、そのために不利益を被ることもありません。データの使用をお断りになる場合には直ちに本研究の対象から除外しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

## ➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者: 竹内裕也(浜松医科大学 外科学第二講座)

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局

〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階

TEL:03-6456-1339 FAX:03-6658-4233 E-mail: [office@esophagus.jp](mailto:office@esophagus.jp)